

厚生労働省発薬生 0229 第 1 号
平成 28 年 2 月 29 日

薬事・食品衛生審議会会長
橋田 充 殿

厚生労働大臣 塩崎 恭久

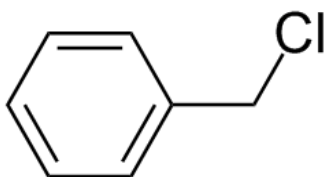
諮 問 書

下記の事項について、毒物及び劇物取締法（昭和 25 年法律第 303 号）第 23 条の 2 の規定に基づき、貴会の意見を求めます。

記

（クロロメチル）ベンゼン及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく毒物の指定について

(クロロメチル)ベンゼン及びこれを含有する製剤の毒物及び劇物取締法に基づく毒物の指定について



C_7H_7Cl / $C_6H_5CH_2Cl$

CAS No. : 100-44-7

名称 (英語名) (Chloromethyl)benzene、Benzyl chloride、Tolyl chloride、
alpha-Chlorotoluene
(日本名) (クロロメチル)ベンゼン、塩化ベンジル、ベンジルクロリド、
アルファークロロトルエン

経緯

上記化学物質は、現在、毒物及び劇物指定はなされていないが、GHSで急性毒性（吸入：蒸気）、皮膚腐食性／刺激性、眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性が区分1に分類され、危険物輸送に関する国連勧告で毒物及び腐食性物質に分類されており、急性毒性及び刺激性に関する有害性情報収集を実施したところ、別添の結果が得られた。

用途

染料・合成樹脂・香料の合成原料、医薬品及び農薬の中間体、紙力増強剤、ガソリン重合物生成防止剤等として使用。

物理的・化学的性質

別添1を参照

毒性

別添2を参照

事務局案

(クロロメチル)ベンゼン及びこれを含有する製剤については、「毒物」に指定することが適当である。

【別添 1】

物理的・化学的性質（原体）

項目	
名称	(英語名) (Chloromethyl)benzene (日本名) (クロロメチル) ベンゼン
CAS 番号	100-44-7
化学式	C ₇ H ₇ Cl / C ₆ H ₅ CH ₂ Cl
分子量	126.59
物理化学的性状	
外観	刺激臭のある無色の液体
沸点	179°C
融点	-43°C
密度	1.10 g/cm ³ (20°C)
相対蒸気密度	4.4 (空気=1)
蒸気圧	120 Pa (20°C)
溶解性	水：約 1.2 g/L (25°C)、 オクタノール / 水 分配係数 (log P) : 2.66 エタノール、エーテル、クロロホルムに混和。
引火性及び発火性	引火点 67°C (c.c.)
安定性・反応性	金属の存在下で重合する。水の存在下で金属を腐食する。
換算係数	1 mL/m ³ (1 ppm) = 5.2 mg/m ³ (5.2 µg/L) 1 mg/m ³ (0.193 ppm) [1 気圧 25°C]
国連(UN)番号	1738 (BENZYL CHLORIDE)
国連危険物輸送分類	Class 6.1 (毒物)、Subsidiary risk 8 (副次的危険性 8 (腐食性物質))、Packing group (容器等級) II
EC/Annex VI 番号	202-853-6 / 602-037-00-3
EU GHS 分類	Acute Tox. 3* (inh), 4* (oral) ; Skin Irrit. 2 ; Eye Dam. 1, [* : minimum classification.]

【別添2】

毒性（原体）

試験の種類	供試動物	試験結果	文献
急性経口毒性	ラット	LD ₅₀ : 1, 231 mg/kg	1
急性経皮毒性		知見なし	
急性吸入毒性 (蒸気)	ラット	LC ₅₀ : <u>0.55mg/L/4hr (106 ppm/4hr)</u> (150 ppm (740 mg/m ³) /2hr からの換算)	2
	マウス	LC ₅₀ : <u>0.30mg/L/4hr (57ppm/4hr)</u> (80 ppm (390 mg/m ³) /2hr からの換算)	2
刺激性	ウサギ	皮膚腐食性：なし（中等度～強度の刺激性）	3
	ウサギ	眼刺激性：あり	3
	ヒト	重篤な損傷	4

文献

1. Vernot EH et al; Acute toxicity and skin corrosion data for some organic and inorganic compounds and aqueous solutions, Toxicol and Appl Pharm 42: 417-23 (1977).
2. Mikhailova, T.V., Gigiena Truda i Professional'nye Zabolovaniya, 8, 9, 14-19.(1964). (入手不能)
3. REACH 用登録提出文書 (ECHA ホームページ
[<http://echa.europa.eu/web/guest/information-on-chemicals/registered-substances>])
4. Smyth, Jr., H.F.: Improved Communication—Hygienic Standards for Daily Inhalation. Am. Ind. Hyg. Assoc. Q. 17(2):129-185 (1956).